

2023 FIA APRC ASIA RALLY CUP Rd.1
2023 年 JAF 全日本ラリー選手権 第1戦
2023 年日本スーパーラリーシリーズ 第1戦



International Rally of TSUMAGOI

Supplementary Regulations

国内格式 特別規則書

2023.2.3-5 <http://www.rally-tsumagoi.com>



婦恋村
Tsumagoimura

婦恋村
モータースポーツ推進機構

目次

1. 概要.....	3
2. 組織.....	3
3. プログラム.....	5
4. エントリー.....	6
5. 保険.....	8
6. 広告およびラリープレート.....	8
7. タイヤ.....	9
8. 燃料.....	9
9. レッキ.....	9
10. 参加確認.....	10
11. 車検、シーリング、マーキング.....	10
12. その他の手続き.....	11
13. マーシャルの識別.....	12
14. 賞典.....	13
15. 再車検および抗議.....	13
細則 1. アイテナリー.....	14
細則 2. レッキスケジュール.....	16
細則 3. コンペティターリレーション.....	17
細則 4. サービスパーク配置図.....	18
細則 5. スタートシーケンス.....	19
細則 6. ゼッケンおよび広告.....	20
細則 7. スーパースペシャルステージ.....	21
細則 8. フレキシサービス.....	21
細則 9. スタッドタイヤ.....	21

1. 概要

1.1 一般

2023 年 JAF 全日本ラリー選手権第 1 戦「Rally of Tsumagoi」は、一般社団法人日本自動車連盟(以下 JAF という)の公認のもとに FIA 国際モータースポーツ競技規則およびその付則に準拠した日本自動車連盟(JAF)の国内競技規則およびその細則、2023 年日本ラリー選手権規定、2023 年全日本ラリー選手権統一規則、ラリー競技開催規定および本競技会特別規則に従い国内競技として開催される。

1.2 路面

スペシャルステージはすべてターマック路に積雪および凍結路面の走行となる。

1.3 開催概要および距離

SS の数	11
セクションの数	4
レグの数	2
スペシャルステージの距離	61.12 km
総走行距離	235.58 km

2. 組織

2.1.1 JAF タイトル、大会名称および格式

-2023 年 JAF 全日本ラリー選手権 第1戦 Rally of Tsumagoi (国内格式)

2.1.2 開催日程および開催場所

-2023 年 2 月 3 日～2 月 5 日の 3 日間 群馬県嬬恋村内にて開催

2.2 ビザ番号 - FIA & ASN

FIA Visa no.	03APRC/	Issued on	2023 年 1 月
JAF 公認番号	2023 年 第 0001 号	Issued on	2023 年 1 月 17 日

2.3 主催者の氏名、住所、連絡先

主催者	トヨタモータースポーツクラブ(TMSC) http://toyota-motorsports-club.jp/ 上州オートクラブ(JAC) https://www.n-mosco.com/jac/ NPO 法人 M.O.S.C.O. http://www.n-mosco.com
大会運営事務局	NPO 法人 MOSCO 〒370-1201 群馬県高崎市倉賀野町 2458-13 電話番号: +81 (0) 27 386 4365 ファックス: +81 (0) 27 386 4375
電子メール	entry@rally-tsumagoi.com (競技参加者の問い合わせ先) info@rally-tsumagoi.com (その他の問い合わせ先)
ウェブサイト	https://rally-tsumagoi.com
フェイスブック	https://www.facebook.com/bicc.rallyofTSUMAGOI

2.4 組織委員会

組織委員長	高桑 春雄	MOSCO
組織委員	関谷 正徳	TMSC
	小関 高幸	JAC
	鈴木 博	MOSCO
	並木 衛	NUTS

2.5 JAF 審査委員会

委員長	宮城 孝仁	JAF
委員	河野 功	JAF
委員	小口 貴久	OG 任命

2.6 JAF オブザーバー

オブザーバー	田畑 邦博	JAF
オブザーバー	船越 潤	JAF

2.7 競技役員

競技長 (COC)	安東 貞敏
副競技長 (DCOC)	藤田 充宏
コース委員長	福村 幸則
計時委員長	黒崎 直樹
副計時委員長	山口 昌也
事務局長	堀口 幹城
副事務局長	高橋 浩司
救急委員長 (CSO)	鈴木 博
医師団長 (CMO)	紙谷 孝則
技術委員長	織原 敏明
コンペテーターズリレーションオフィサー (CRO) (APRC)	丸山 尚人
コンペテーターズリレーションオフィサー (CRO) (JRC)	後藤 茂行
メディアオフィサー	石城 健司
サービスパークコーディネーター	金子 恵一
Web コーディネーター	小関 高幸

2.8 ラリーヘッドクォーター (Rally HQ)

施設の名称	ホテル軽井沢 1130	住所	〒377-1402 群馬県吾妻郡嬭恋村鎌原 1453-2
電話番号	Rally HQ 専用電話 027-386-4365 (大会事務局より転送)		
電子メール	info@rally-tsumagoi.com	ウェブサイト	https://rally-tsumagoi.com

ラリー本部 2月2日(木)から2月5日(日)まで開設する。

2.9 公式掲示板

大会公式 Web サイト <https://rally-tsumagoi.com> に表示されるデジタル通知板とする。物理的な公式掲示板の設置は行わない。さらに、すべての競技者は、デジタル掲示板に掲載された文書について、メールで通知される。

2.10 イベント中の一般のおよび個別的なコミュニケーション

すべてのラリー役員 (ラリーコントロール/競技長、ラリー事務局、CRO、審査委員、オブザーバー等) と参加者/クルーの間の一般のおよび個別のコミュニケーションは、可能な限り電子的に行われる (電子メール)。

このため、各参加者は、公式通知を受け取る権限を持つ 1 名と、クルー 1 名それぞれの連絡先 (携帯電話、Eメール) を、遅くとも 1 月 25 日 (水) までに指名すること。

フォームの入手先 <https://rally-tsumagoi.com/competitors/documents/>。

クルー以外の登録者はレッキ時およびラリー期間中、サービスパーク／本部に連絡可能な人物であることが望ましい。

この連絡先は、一般的な連絡と個別の連絡の両方に使用される。受信確認が必要な場合は、この連絡先からコンペーターズリレーションオフィサー（CRO）にも返信することが義務付けられる。

CRO 丸山 尚人, email: cro1@rally-montre.com TEL: (080-7666-5978)

CRO 後藤 茂行, email: cro2@rally-montre.com TEL: (080-7019-9564)

3. プログラム

3.1 大会前のスケジュール

12月19日(月)
参加申込受付開始
メディア登録申請受付開始日
1月4日(水)
ラリーガイド2の発行
1月10日(火)
参加申込受付終了
メディア登録申請受付終了
1月20日(金)
エントリーリスト公開
1月29日(日)
ロードブック・ルートマップ発行

3.2 大会期間中のスケジュール(時刻は日本標準時(=UTC+9))

2月2日(木)		
16:00 - 18:30	ラリーHQ 開設時間	ホテル軽井沢 1130
14:00 - 17:00	プライベートテスト (APRC/JSR)	嬭恋村内占有道路
16:00	公式掲示板設置	https://www.rally-tsumagoi.com
16:00 - 18:00	参加受付 1/レッキ受付/参加確認 ロードブック他資料等配布	ラリーHQ
2月3日(金)		
09:00 - 18:00	ラリーHQ 開設時間	ホテル軽井沢 1130
10:00	サービスパークオープン	嬭恋会館駐車場
10:00 - 13:00	参加受付 2/レッキ受付/参加確認 ロードブック他資料等配布	ラリーHQ
10:00 - 13:00	サービス受付	↑
11:00 - 12:00	メディア受付 1	ホテル軽井沢 1130 メディアセンター
13:00 - 17:00	レッキ	
13:30 - 17:00	公式車両検査	嬭恋会館駐車場(国内格式)
16:00 -	ルートノートカーブリーフィング	ラリーHQ
17:00 -	第1回審査委員会	ラリーHQ 内 審査委員室
19:00 -	ウエルカムパーティー	ホテル軽井沢 1130
2月4日(土)		
08:30 - 23:00	ラリーHQ 開設時間	ホテル軽井沢 1130
09:00 - 10:00	メディア受付 2	ホテル軽井沢 1130 メディアセンター
10:00 - 10:30	メディアブリーフィング	↑

10:30 - 11:00	プレスカンファレンス	↑
11:00	LEG1 スタートリスト発表	https://www.rally-tsumagoi.com
12:00 -	開会式・ドライバーズブリーフィング	婦恋会館 3F
13:00 -	LEG1 ラリースタート	婦恋会館 駐車場
21:41 - (予定)	LEG1 フィニッシュ(パルクフェルメ IN)	ホテル軽井沢 1130 パルクフェルメ
22:30 -	LEG2 スタートリスト発行	https://www.rally-tsumagoi.com
2月5日(日)		
07:30 - 18:00	ラリーHQ 開設時間	ホテル軽井沢 1130
08:00 -	LEG2 スタート(パルクフェルメ OUT)	ホテル軽井沢 1130 パルクフェルメ
13:12 - (予定)	ラリーフィニッシュ	婦恋会館 パルクフェルメ
14:00 - (予定)	最終車両検査(APRC/JSR)	婦恋会館 再車検場
14:15 - (予定)	最終車両検査(JRC)	↑
15:00 (予定)	暫定結果発表	https://www.rally-tsumagoi.com
15:30 (予定)	ファイナルプレスカンファレンス	婦恋会館

4. エントリー

4.1 エントリーの受付期間

参加受付開始 2022年12月19日(月) 9:00

参加受付締切 2023年1月10日(火) 21:00 まで

4.2 エントリー手順

参加申込はオーガナイザー所定の下記書類に必要事項を記入し、申込み期間中に上記大会事務局 (entry@rally-tsumagoi.com) にE-mail にて申込むこと。

(郵送/FAXでの申込は受け付けない)

下記のエントリーフォームのうち、誓約書は署名し参加確認時に提出のこと。

エントリー時提出書類

- ・エントリーフォーム
- ・クルーのプロフィール
- ・エントリー・オーダーフォーム
- ・車載カメラ使用申請書(車載カメラを使用する場合)
- ・参加者、ドライバー、コドライバーの競技ライセンスの写し、および運転免許証の写し
- ・車検証のコピー(日本国内で登録された車両)
- ・パスポートのコピーとASN認証(海外のクルー)
- ・車検証の写しまたは車両登録国が発行するカルネ 証明書(海外から一時輸入される車両)
- ・ラリー競技に有効な自動車保険証券(写し)又、ラリー保険申込書
- ・画像データ(ドライバー・コドライバー・参加車両)
- ・誓約書(参加受付時提出のこと)

4.3 参加台数および参加受理

4.3.1 競技会の総参加台数は 60 台までとする。尚、参加受理は APRC 参加者、JSR 参加者、全日本ラリー選手権参加者の順を優先し受理する。

4.3.2 参加受理は 1 月 20 日またはそれ以前に「Rally of Tsumagoi 2023」の公式 Web サイトによって公告され、エントリーリストにより発表される。参加受理書の発行は行わない。

4.3.3 参加車両およびクラス区分

全日本ラリー選手権

2023 年日本ラリー選手権規定、第 2 章 全日本選手権 第 7 条および第 8 条に適合する車両。
クラス区分は JN1、JN2、JN3、JN4、JN5、JN6 とする。

その他のクラス

2023 年 JAF 全日本ラリー選手権に適合した車両に加え RF 車両も参加可能とする。

4.4 参加費・パッケージ

4.4.1 全日本ラリー選手権 JN1クラス

1台 250,000円 (オーガナイザーが指定する任意広告を受け入れる参加者)

4.4.2 全日本ラリー選手権 JN 2.3.4.5.6クラス / その他のクラス

1台 200,000円 (オーガナイザーが指定する任意広告を受け入れる参加者)

上記費用には、クルー2名分のホテル軽井沢1130の宿泊費用(2月3日(金)および4日(土)、ツインルームに2名の宿泊)が含まれ、4.5エントリーパッケージの内容が含まれる。

4.5 Entry packages

	ASIA CUP / JSR	全日本ラリー選手権	その他のクラス
ラリーガイド1	Webサイト	Webサイト	Webサイト
特別規則書	Webサイト	Webサイト	Webサイト
ラリーガイド2	Webサイト	Webサイト	Webサイト
ロードブック	2	1	1
ルートマップ	2	1	1
公式プログラム	4	2	2
エントラントパス	2	2	2
サービスクルーパス	5	5	5
ゲストパス	2	—	—
サービス車両通行証	1	1	1
チーム車両駐車証	2	1	1
サービスパークスペース	7m × 7m	5m × 5m	5m × 5m

上記記載の書類やパスの追加およびサービススペースの追加はエントリーブックレットに記載し申込むこと。

4.6 エントリーフィーの支払い方法

参加費用、その他の支払いは申込と同時に下記銀行口座に日本円にて振込のこと。

振込先

【銀行名】群馬銀行

【店名】沼田支店(210)

【預金種目】普通預金

【口座番号】1482223

【口座名義】

トクティヒ エイリカツドウホウジン モスコ
特定非営利活動法人 M. O. S. C. O.

【略称】トクヒ) モスコ

クレジットカードでお支払い希望の方は下記の Web サイトより、お支払いください。
尚、カード決済の場合は早急割引対象になりませんのでご注意ください。

<https://www.n-mosco.com/checkout/>



4.7 エントリーフィーの返金

エントリーフィーは次の場合全額返金される。

- 1) エントリーが受理されなかった場合(事務手数料 2,000 円を差引返金)
- 2) ラリーが開催されなかった場合(振り込み手数料を差引全額返金)
但し、ラリー開催 15 日前以降に大規模な災害や新型コロナウイルスによる移動制限により開催を取りやめる状況になった場合は総参加費用の 70%程度を返金する。
- 3) 参加者が不可抗力(各自の ASN により正当に証明された場合)により出走できなくなった場合は総参加費用の 50%を返金する

5. 保険

5.1 海外登録車両の保険について

競技参加車両(海外登録車両)は自賠責保険及びラリー競技に有効な任意の対人対物保険に加入すること。
海外登録競技車とクルーメンバーはオーガナイザーの用意する保険の特約内で加担される。
(ドル表示 1 米ドル=120 円で換算)

5.2 日本国内登録車両 競技用保険

日本国内登録車両も本ラリー競技に有効な任意の対人対物保険に加入しなければならない。
保険金額は対人 2000 万円以上、対物 200 万円以上、搭乗者 1000 万円以上とする。
搭乗者については JMRC 共済制度(見舞金)も可とする。

※競技用保険未加入の方、当ラリーに有効な保険加入手続きを事務局にて受付します。
競技用自動車保険申込書を公式 Web サイトよりダウンロードし申込むこと。

6. 広告およびラリープレート

6.1 ウィンドウ

屋根を含む車体への広告が許される。但し、車両のフロントウィンドウ上部の広告は日本国外登録車両のみに許される。広告サイズは、フロントウィンドウは上部より高さ10cm、リヤウィンドウは上端部より高さ8cm を超えないものとする。

6.2 任意広告

参加者は細則 6 に従ってオーガナイザーの指定する広告スペースを確保しなければならない。

6.3 アルコール及び煙草の広告

日本国内において、ラリーカー及びユニフォームに対する広告に制限はなく、アルコールや煙草に関する広告も同様とする。

6.4 ラリープレートと競技用ゼッケン

オーガナイザーは各クルーに対し、細則6に定めるラリープレート、ゼッケンおよび広告等(A6を除く)を提供する。クルーは細則6に従って公式車両検査時までには車両に貼り付けなければならず、ラリー期間中確認しやすいように保持しなければならない。

7. ホイールおよびタイヤ

7.1 本ラリーで使用可能な各参加車両クラスのホイール直径は 2023 年全日本ラリー統一規則 タイヤおよびホイール項 1)ホイールに記載されたものとする。

7.2 本ラリーで使用できるタイヤの本数は 10 本までとし、各参加車両クラスのタイヤ幅は 2023 年全日本ラリー統一規則 タイヤおよびホイール項 2)タイヤに記載されたものとする。

7.3 本ラリーは積雪(氷雪路面を含む)スペシャルステージラリーのため、スノータイヤ(「M+S」、「M・S」、「M&S」の表示があるタイヤ)を使用すること。

JAF の承認を得て「M+S」、「M・S」、「M&S」の表示のないスノータイヤを使用することができる。ただしこの場合、競技参加者は当該タイヤを使用する 2 ヶ月前までに JAF に申請を行うこと。

7.4 本大会では、使用する全てのタイヤのサイドウォールに競技車両番号を表示すること。また、スペアタイヤはトレッド面にマーキングすること。競技中に使用されなかったタイヤは、技術委員長の許可を得て、新しいマーキングが施された別のタイヤと交換することができる。

7.5 タイヤマーキング中は、常にスリップサインが見えてはならない。

7.6 本ラリーでは SS コースが積雪または氷雪路面の場合は特認申請により2WD 車両に限り、スタッドタイヤの使用を認める。使用できるスタッドタイヤの詳細は本規則書 細則 8 に記載する。

尚、その場合リエゾン区間は 7.2 記載の使用本数以外のリエゾンタイヤを使用することを認める。

8. 燃料

Rally of Tsumagoi 2023 では、有鉛燃料の使用は許可されていない。無鉛燃料のみが許可されています。日本国内において許容される燃料の鉛含有量は、JIS K2255 の試験方法に基づき、0g/リットルである。ASIA RALLY CUP の競技者は、Appendix J 252.9 に準拠した燃料の使用を許可される。指定された給油場所への燃料の運搬は、競技者自身で行ってください。

公式車検後、ラリー終了までロードブックの指定ガソリンスタンドでのみ給油が可能である。

9. レッキ

9.1 レッキは 2 月 3 日(金)オーガナイザーのコントロールの下、出場クルーを対象に行われる。

9.2 レッキ受付は参加受付と同時に 2 月 2 日(木)16:00~18:00、2 月 3 日(金)10:00~13:00 にラリーHQ に行われ、各クルーは車両識別カードを受け取ること。

9.3 レッキスケジュールの詳細については細則 2 に従うこと。

9.4 クルーの厳守事項

- 9.4.1 本競技に使用する競技車両を除くノーカラーリング車両とする。参加者が各自手配すること。
- 9.4.2 各クルーはレッキの間、車両識別カードを貼り付けしなければならない。
- 9.4.3 各クルーは、各スペシャルステージを2回走行することができる。但し、同じ区間を重複使用するスペシャルステージは1つのステージとして1か所で2回の走行とする。

9.5 交通規制

- 9.5.1 レッキの間、競技者は交通法規を遵守しなければならない。さらに特別規則書や公式通知で通知される、オーガナイザーのいかなる指示にも従わなければならない。いかなる場合も、他の道路通行者の安全と権利を尊重しなければならない。オフィシャルはレッキのルート上でレッキ車の動向を目視または計測機器、写真、ビデオによって監視することがある。全ての違反は大会審査委員会に報告され、ラリースタート不可までの罰則を課す場合がある。
- 9.5.2 レッキ中スペシャルステージおよびすべての道路において法定速度を超えてはならない。これに違反した場合は大会審査委員会によって罰則を課す。

9.6 レッキ用タイヤ

レッキで使用できるタイヤは、一般車用スノータイヤとする。(競技用タイヤは使用禁止)

10. 参加確認

10.1 提出書類

- 1) 国内運転免許証または日本国内で有効な運転許可証
*日本国内での運転に有効な運転免許証をお持ちであることが必要です。
- 2) エントラントライセンス (APRC/JSR)
- 3) メディカルサティフィケート (国内格式参加者を除く)
- 4) ASN 発行の競技参加者証 (海外ライセンス保持者)
- 5) 車検証、自賠責保険証、ラリー競技に有効な保険証
- 6) 海外登録の競技車両で JAF が発行するカルネ確認書 (FIA カルネにて一時輸入された車両の場合)
- 7) 誓約書
- 8) 問診表

10.2 参加確認日程

場所：ラリーHQ

日時：2023年2月2日(木)16:00~18:00 2月3日(金)10:00~13:00

※ COVID-19 感染防止のためレッキ受付時に同時に行う。

11. 公式車両検査・マーキング及びシーリング、安全器材

11.1 公式車検の場所と日時

場所：孺恋会館駐車場 公式車両検査エリア

日時：2023年2月3日(金) 13:30~17:00

すべてのターボチャージャー付き車両のターボチャージャーシーリングは、2023年2月3日以前に発行されるコミュニケーションの車検スケジュールに従って公式車両検査と同時に終わる。

規定の時間内に車検に合格しない競技車両は、例外なくスタートできない。但し、競技会審査委員会が修正時間を与え、時間内に修正し、再車検に合格した場合はスタートすることができる。

11.2 マッドフラップ

競技車両には FIA 国際競技規則付則 J 項 252.7.7 に準拠したマッドフラップを装着することができる。

11.3 ウインドウ/ ネット

リヤサイドウインドウおよびリヤウインドウに対する銀色または着色フィルムの使用を認める。詳細については FIA 国際モータースポーツ競技規則 J 項 253.11 条に従うこと。

11.4 クルーの安全器材

2023 年国内競技車両規則第 5 編 細則ラリー競技に参加するクルーの装備品に関する細則に従ったヘルメット、レーシングスーツ、FHR システムを着用すること。また、グローブも着用すること(コ・ドライバーは任意)。

11.5 騒音レベル

本競技会に参加できる車両のマフラー(消音器の触媒コンバーター以降)は車検(国土交通省が行う自動車検査登録制度)に合格時装着されていた物を使用すること。また、平成22年4月以降に生産された車両については当該車両の純正品または 公益法人 日本自動車研究所(JARI) 株式会社JQR 財団法人 日本自動車輸送技術協会 の検査に合格し、それを証明する銘板が付いた物を使用すること。

11.6 競技車両に搭載するもの

非常用停止表示板(三角)2枚、非常用信号灯、赤色灯、牽引用ロープ、救急薬品、2022 年 JAF 国内競技車両規則第2編ラリー車両規定第2章第3条に定められている仕様の消火器、A3 版の "OK" "SOS" カード(車内の取出ししやすい位置に置いておくこと)

11.7 GPS セーフティトラッキングシステム

本大会では、GPS によるセーフティトラッキングシステム(Rally Stream)が導入されます。対応可能なスマートフォンを用意すること。

11.8 車載カメラ

車載カメラの使用は、エントリー時にラリーガイド 1 の申請書にて申請すること。
装着は、附則 J の 253 条 2 項に準拠し、公式車検で確認される。

12. そのほかの手続き

12.1 開会式、ドライバーズブリーフィング

2月4日(土) 12:00 より 孺恋会館 にて開会式およびドライバーズブリーフィングを行う。
クルーおよびチーム代表は必ず参加すること。

12.2 ラリースタート

2月4日(土) 13:00 より孺恋会館 駐車場にてラリースタートする。
スタートリストにて発表される時間に基づき、オフィシャルの指示に従ってスタートすること。
尚、スタートエリアに遅れて到着した場合のペナルティーは 30,000 円とする。

12.3 スタートリスト

12.3.1 各クルーのスタート時刻の発表は公式 Web サイトにて行なう。

LEG1 スタートリスト公示 2月4日(土) 11:00

LEG2 スタートリスト公示 2月4日(土) 23:00(予定)

12.3.2 スタートリストで2分間隔とされたクルーを除き、すべてのクルーは1分間隔で走ります。

12.4 スペシャルステージ

12.4.1 スペシャルステージ区間の計時は 10 分の 1 秒単位で行われる。

12.4.2 スタート方法および合図は、電気式カウントダウン表示装置にて行う。スタートシーケンスは細則 5 を参照。

12.4.3 スペシャルステージでの事故/赤旗掲示時においてクルーはスペシャルステージラリー開催規定 25 条 15「競技クルーの安全」に従うこと。

12.5 再出走(リスタート)

LEG1 離脱後の再出走について

12.5.1 クルーの希望により、LEG1 の LEG 離脱後、車両が出走可能な場合は、リスタートとして次の LEG を出走することができる。

12.5.2 クルーは、LEG2 の自車スタート時刻60分前までに、リスタート再車検書を技術委員長に提示しリスタート再車検を受けること。

リスタート再車検に合格した場合にのみ再出走が正式に許可され TC7E より再出走できる。

12.5.3 再出走した参加者は最終結果に含まれず、LEG 結果にのみ含まれ、LEG ポイント対象になる。

12.5.4 再出走でのスペシャルステージの計時記録は公式に発表されるが、LEG2 でリタイアしたクルーは、最終結果に含まれない。

12.6 ラリーフィニッシュ

2月5日(日) 13:15 頃より 孺恋会館駐車場にてラリーフィニッシュとなる。

ポディウムセレモニーは、TC11A 後、各クラスの上位入賞チーム(1位~3位)を対象に行われる。他対象外のクルーはパルクフェルメに移動すること。

12.7 シェイクダウン

本ラリーではシェイクダウンを実施しない。

12.8 ルートノートカー

全日本ラリー選手権およびその他のクラスでは運用しない。

12.9 フレキシ・サービス

FIA アジア・パシフィックラリー選手権規則 V4 第 59 条に基づき実施する。

12.10 損害の補償

12.10.1 参加車両およびその付属品の破損、第三者への損害については、クルーの責任となります。運転者は、自己の責任において行動しなければならない。参加者は、FIA、JAF、主催者、大会関係者、道路管理者、警察、関係省庁が損害や事故について一切の責任を免除されることを了承すること。

12.10.2 いかなる場合においても、競技中に発生した主催者、競技役員の車両、その装備品、道路施設(ガードレール、カーブミラー、電柱、標識等)の事故については、参加者が責任を負うものとする。

13. マーシャルの識別

ポストチーフおよびマーシャルは以下の服装により識別される。

ポストチーフ	青色のタバードに白文字
ポストマーシャル	水色のタバードに黒文字
スペシャルステージコマンドー	赤色のタバードに白色文字
SOSラジオマーシャル	黄色タバードに黒マーク
チーフスペクテーターマーシャル	赤色タバードに黄色文字
スペクテーターセーフティマーシャル	オレンジ色タバードに白色文字
セーフティマーシャル	オレンジタバードに黒色文字
メディカル要員	白色タバードにMEDICAL表示
選手リレーション役員	赤色タバードに白文字
技術役委員	黒色タバードに白色文字
その他のオフィシャル	クレデンシャル

14. 賞典

2023 年 JAF 全日本ラリー選手権およびその他のクラス

各クラス1位～3位 JAF盾、副賞

15. 再車検および抗議

15.1 再車検(最終チェック)

最終チェックの対象となる車両は、チーム代表者、メカニック、クルーのいずれかの立会いが必要である。

場所： 婦恋会館 再車検エリア

日時： 2023 年 2 月 5 日 14:00(予定)～

15.2 抗議料金

抗議料金は、53, 300円である。抗議及び上告については 2023 年 JAF 国内競技規則を参照する事。

15.3 控訴料金

JAF への控訴料金は、160, 200円である。

Rally of Tsumagoi 2023 ITINERARY Ver.1.3

06 January 2023

Start (Sections 1 & 2)		Saturday 4 February 2023			(Sunrise 6:46, Sunset 17:14)	
TC	LOCATION	SS dist.	Liaison dist.	Total dist.	Target time	First car due
0	Start - Start Ceremony (Tsumagoi Kaikan)					13:00
	Start no Refuel. Distance to next refuel	(22.60)	(55.87)	(78.47)		
1	Kadokai		6.60	6.60	0:20	13:20
SS1	Kadokai Panorama 1	5.82				13:23
2	Omae		10.48	16.30	0:40	14:03
SS2	Omae Suzaka 1	5.48				14:06
2A	Service IN		15.11	20.59	0:50	14:56
Service A (Tsumagoi Kaikan)		(11.30)	(32.19)	(43.49)	0:20	
2B	Service OUT - Regroup IN				0:10	15:16
2C	Regroup OUT					15:26
3	Kadokai		6.35	6.35	0:20	15:46
SS3	Kadokai Panorama 2	5.82				15:49
4	Omae		10.48	16.30	0:40	16:29
SS4	Omae Suzaka 2	5.48				16:32
RZ	Refuel - JA		[6.85]		(1:05)	(17:37)
1	Distance to next refuel	(17.70)	(74.84)	(92.54)		
5	Nitazawa		9.82	15.30	1:30	18:02
SS5	Nitazawa Baragi 1	3.37				18:05
6	Omae		9.17	12.54	0:35	18:40
SS6	Omae Suzaka 3	5.48				18:43
7	Nitazawa		9.82	15.30	0:40	19:23
SS7	Nitazawa Baragi 2	3.37				19:26
7A	Parc Fermé & Technical Zone IN		12.99	16.36	0:35	20:01
7B	Parc Fermé OUT - Flexi Service IN				00:10(min)	
Flexi Service B (Tsumagoi Kaikan)		(23.52)	(58.63)	(82.15)	0:45	
7C	Flexi Service OUT					21:36
7D	Parc Fermé IN(Hotel karuizawa1130)		10.50	10.50	0:20	21:56
For all cars, (except re-starting crews), TC7D will close at -						23:00
Note 1 : At the 45 min service, crew have a maximum of 50 min to move their cars into the Service Park.						
Note 2 : Early check-in allowed at TC7C , TC7D						
Saturday totals		34.82	101.32	136.14		

Section 1

Section 2

Rally of Tsumagoi 2023 ITINERARY Ver.1.3

06 January 2023

Re-Start (Sections 3 & 4)		Sunday 5 February 2023			(Sunrise 6:45, Sunset 17:15)	
TC	LOCATION	SS dist.	Liaison dist.	Total dist.	Target time	First car due
7E	Parc Fermé OUT(Hotel karuizawa1130)					8:00
7F	Service IN		10.98	10.98	0:25	8:25
Service C (Tsumagoi Kaikan)			(21.48)	(21.48)	0:15	
7G	Service OUT					8:40
8	Omae		11.56	11.56	0:30	9:10
SS8	Omae Suzaka 4	5.48				9:13
RZ	Refuel - JA		[6.85]		(0:34)	(9:47)
2	Distance to next refuel	(20.82)	(43.75)	(64.57)		
9	Panorama L		12.07	17.55	0:50	10:03
SS9	Panorama Kadokai Long 1	7.67				10:06
9A	Service IN		7.45	15.12	0:30	10:36
Service D (Tsumagoi Kaikan)		(13.15)	(31.08)	(44.23)	0:20	
9B	Service OUT - Regroup IN				0:10	10:56
9C	Regroup OUT					11:06
10	Omae		11.56	11.56	0:30	11:36
SS10	Omae Suzaka 5	5.48				11:39
11	Panorama L		12.07	17.55	0:40	12:19
SS11	Panorama Kadokai Long 2	7.67				12:22
11A	Holding IN - Podium Finish (Tsumagoi Kaikan)		7.45	15.12	0:30	12:52
	Parc Fermé IN (Tsumagoi Kaikan)					(13:30)
Note 3 : Early check-in allowed at TC11A						
Sunday totals		26.30	73.14	99.44		

Totals of the Rally		SS	Liaison	Total	%
Saturday	7SS	34.82	101.32	136.14	25.6
Sunday	4SS	26.30	73.14	99.44	26.4
Total	11SS	61.12	174.46	235.58	25.9

細則 2: レッキスケジュール

3rd February (FRI)

Stage opening time	Stage Name	Stage No.	Number of times run	Distance
13:00～15:00	Kadokai Panorama	SS1,3	2 Run	5.43km
14:00～16:00	Omae Suzaka	SS2,4,6 8,10	2 Run	5.48km
15:30～17:30	Panorama Kadokai	SS9,11	2 Run	6.47km
17:00～18:00	Nitazawa Baragi	SS5,7	2 Run	3.31km

表示時間はステージ入場時刻を示す。

細則 3 コンペティターズリレーションオフィサー(CRO)



丸山尚人

International 担当

Phone 080 7666 5978

Email cro1@rally-tsumagoi.com



後藤茂行

国内担当

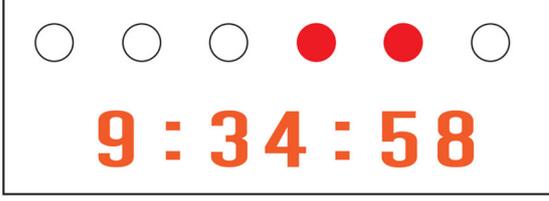
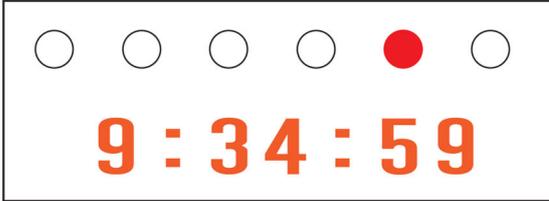
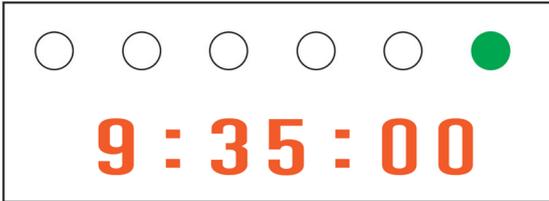
Phone 080 7019 9564

Email cro2@rally-tsumagoi.com

CRO には E メール、電話にて問い合わせのこと。

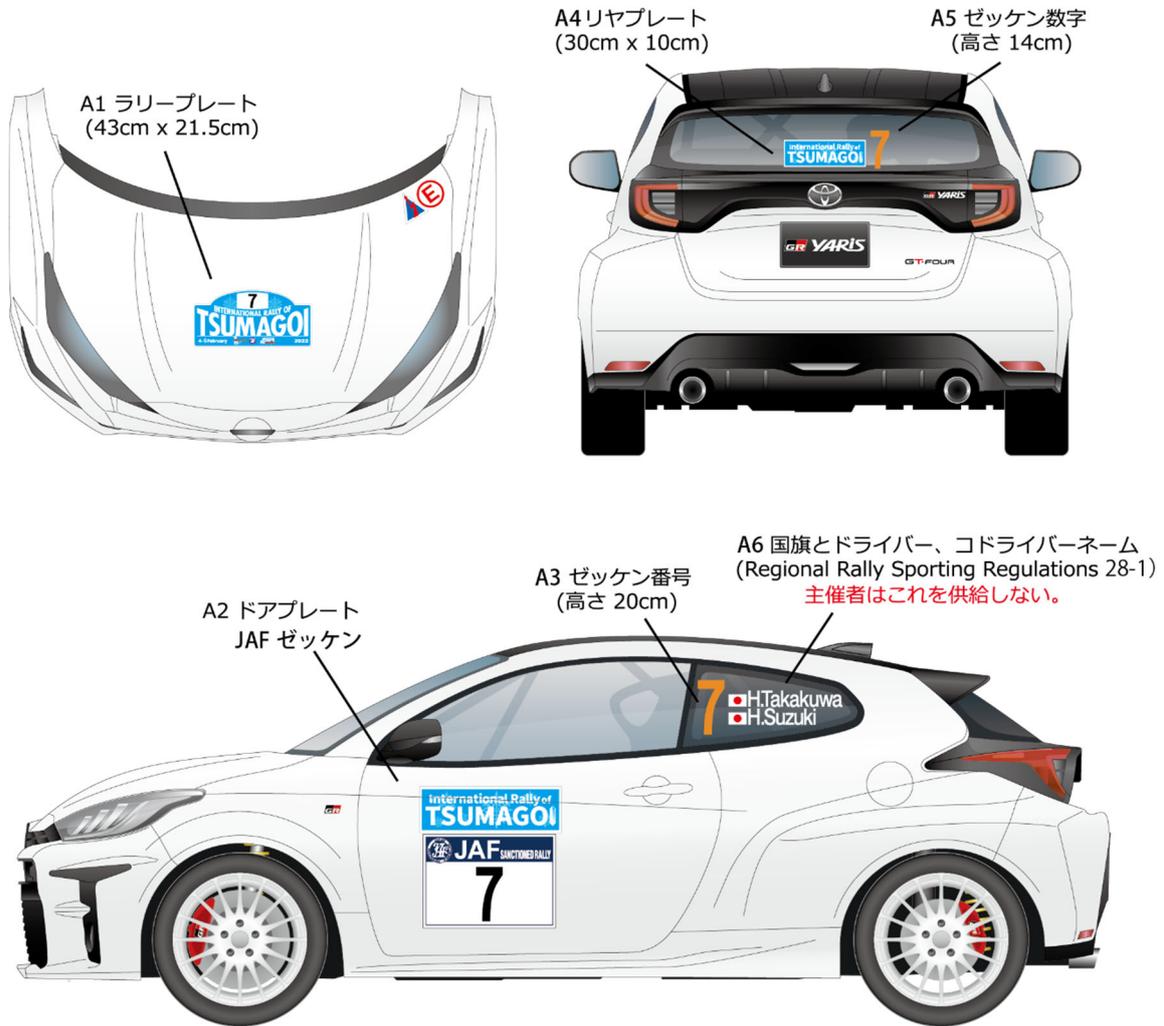
細則 5:スタートシーケンス

スタートシグナルシーケンス及び手順

- | | | |
|---|---|--|
| ① |  | スタート 5 秒前に 5 個の赤い信号が点灯 |
| ② |  | スタート 4 秒前に 4 個の赤い信号が点灯 |
| ③ |  | スタート 3 秒前に 3 個の赤い信号が点灯 |
| ④ |  | スタート 2 秒前に 2 個の赤い信号が点灯 |
| ⑤ |  | スタート 1 秒前に 1 個の赤い信号が点灯 |
| ⑥ |  | スタート時には全ての赤い信号が消え、
1 個の 緑 の信号が点灯 |

- フライング検知
スタート時刻前にスタートラインを通過した場合表示部が **点滅** する。
- もしこのシステムが故障した場合は、クルーに充分聞こえる大きな声で 30 秒－15 秒－10 秒－5 秒－4 秒－3 秒－2 秒－1 秒の順にカウントダウンをする。

細則 6: ゼッケンおよび広告



A6 国旗とドライバー、コドライバーネームは任意とする。

細則 7: スーパースペシャルステージ

本ラリーでは実施しない。

細則 8: フレキシサービス

アイテナリーに従い実施する。

細則 9: スタッドタイヤ

スタッドタイヤの使用について

Rally of Tsumagoi は国際格式カテゴリー参加者に加えて、国内格式のカテゴリーに2輪駆動の車両で参加される皆様もスタッドタイヤの使用を認めることとしました。

2019年まではJAF国内競技車両規則第2編ラリー車両規則第3章6条によりスタッドタイヤの使用は規制あり、2輪駆動車は積雪の多いSSコースではタイヤチェーンを装着して走行しておりました。しかし走行中にタイヤチェーンが切れたり、外れたり危険な状況での走行が幾度か確認されたため、今年、JAFに対し国内ラリーにおけるスタッドタイヤの使用に関する特認申請を提出したところ先日承認となりました。スタッドタイヤの仕様下記の通りとしますので、参加を予定されている方は準備の参考としてください。

1. 使用タイヤ

日本の公道走行で走行可能なスノータイヤ。および規則書本細則に適合するスタッドタイヤ。

使用予定のスタッドタイヤは、車検時にスタッドの形状および本数、突出量を確認する。

スタッドタイヤに関しては、コースの積雪状況により使用を競技長が禁ずる場合がある。

ラリー中に使用が許されるスタッドタイヤはスタッド突起量7mm以下のFIA公認タイヤもしくは下記に規定されるタイヤとする。

2. 使用本数

国内格式参加者のタイヤ使用本数は特別規則書に記載の通りとする。(オープンクラスも同様)

ラリー中に使用を許されるスタッドタイヤ

ラリー中に使用が許されるスノースタッドタイヤは下記のように許可される。

タイヤのスタッド数は円周上のどの部分でも10.0cm当たり20個を超えてはならない。

使用を許されるスタッドの細則

1. スタッドは、中実、円筒形状、かつ、平坦にカットされていること。
2. スタッドの横断面は、いかなるところでも円周形状であること。
3. スタッドの材質は、単一素材であること。
4. スタッドの先端部の最小径は2.5mm、かつ、円筒形で平坦にカットされていること。
5. スタッドの全長は20mm以内。
6. スタッドの重量は4グラム以内。
7. スタッドの形状寸法は付則図に記載の寸法を超えるものであってはならない
8. 最大突出量は、ブロック表面から7mm以下とする。
9. スタッドは、タイヤ外側からマウントされていること。
10. トレッドを貫通するスタッドは認められない。
11. 車検もしくは再車検時に、少なくとも1本のスタッドを抜いて形状および寸法を確認する。

